

向寒の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より横浜市小学校算数教育研究会の活動にご理解、ご支援いただき、深く感謝申し上げます。
さて、標記の研究会を次の通り開催いたします。つきましては、校務ご多用の折とは存じますが、貴校、算数部員の先生の出張につきまして、格別のご配慮をお願い申し上げます。

横浜市小学校算数教育研究会

市一斉授業研究会 のお知らせ

70th
Anniversary

12月4日(水) 14:00 授業開始

令和元年度研究テーマ

数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習
～数学的な見方・考え方が成長する数学的活動の組織～

市算研のHPにて
一斉授業研の指導案を 事前にチェック

12月2日(月)更新!!



◆1学年部会 数の相対的な見方を豊かに!

「おおきいかず」

授業者 島田 翔平 先生 (希望ヶ丘小)
講師 今村 公子 校長先生 (南小)
石澤 康史 主任指導主事 (教育委員会)

11月の検討会の内容

大きい数の具体物を多面的にみて表す活動を行うためにどのような板書作りの工夫ができるか。また、子供に必要感をもたせるためにどのような手立てが考えられるか。

本時の主張

40 という数を、2、5、10 のまとまりでとらえるだけでなく、4、8、20 などのまとまりとして考えるなど、数を多面的にみることができるようしていく。

【会場】 旭区希望ヶ丘小学校
相鉄線「希望ヶ丘駅」徒歩4分



◆2学年部会 具体的操作を通して 「分数」 分数の見方を広げる!

授業者 中田 麻由里 先生 (東戸塚小)
講師 松本 理孝 校長先生 (鶴ヶ峯小)
佐藤 裕二 主任指導主事 (教育委員会)

11月の検討会の内容

1/3の大きさをつくる具体的な活動を通して、乗法及び除法の見方の素地をどのように育成していくのか。形から数の世界へどのように広げていくのか検討をした。

本時の主張

あめの数の1/2、1/4、1/3の大きさを考え、図・式・言葉を用いて説明したり、大きさを表したりすることができるようにしていく。

【会場】 戸塚区東戸塚小学校
JR・地下鉄「戸塚駅」徒歩5分



◆3学年部会 メートル法の仕組みへの気づきと
重さの測定とをドッキング!!

「重さの単位とはかり方」

授業者 大場 芽以 先生(立野小)
講師 徳江 武司 校長先生(荇子田小)
大井 慶亮 指導主事(教育委員会)

11月の検討会の内容

これまで知識・理解として扱ってきた内容を、子供が主語になるような問題解決的な授業にするためにはどのようにしたらよいか。

本時の主張

測定領域のまとめとして単位間の関係を統合し、未知の単位に出会った際にも仕組みを類推する力を育成する。

【会場】中区立野小学校

JR「山手駅」から徒歩4分



◆4学年部会 割合との出会い
～子どもが割合のよさを実感するには～

「簡単な場合の割合」

授業者 篠永 慎也 先生(太田小)
講師 菅原 久忠 校長先生(平戸小)
刀根 正秀 主任指導主事(教育委員会)

11月の検討会の内容

子供のもっている感覚に寄り添い、子供自らが割合で見たくなるように、図を効果的に用いて学び進めるにはどのようにしたらよいか。

本時の主張

二つの数量の関係について感覚で感じたことを、新しい見方で比べることで納得解を見いだす。

【会場】南区太田小学校

京浜急行「黄金町駅」徒歩7分



◆5学年部会 5年でまわすPPDAC サイクルとは

「百分率とグラフ」

授業者 浦山 勇樹 先生(戸塚小)
講師 神田 敏之 校長先生(朝比奈小)
小林 雅弘 主任指導主事(教育委員会)

11月の検討会の内容

日常生活の中で自分たちが問題だと感じている事柄について、データをグラフ比較し、特徴や傾向を考察しやすくするためには、どのような展開が考えられるか。

本時の主張

それぞれのグループが、観点を決めて分類・整理したデータから学級としての結論を導き出す。

【会場】戸塚区戸塚小学校

JR・地下鉄「戸塚駅」徒歩5分



◆6学年部会 期限までに仕事を終わらせるには…
比を使って日常の問題を解決しよう

「比と比の値」

授業者 岡田 秀亮 先生(奈良小)
講師 志田 一彦 校長先生(山王台小)
田名部和美 主任指導主事(教育委員会)

11月の検討会の内容

日常生活の課題解決に用いることに耐える教材か、子供は何に注目するかについて議論がなされ、提示する情報の整理とその可視化、構造化が課題となった。

本時の主張

能率的な処理や二つ以上の数量の関係を比で簡潔に表すなど、比のよさを味わい、日常に生かそうとする態度の育成。

【会場】青葉区奈良小学校

・横浜市営バス「奈良小学校前」下車

・東急「こどもの国駅」徒歩10分



◆6学年部会 補集合に着目するよさに迫る!

「起こり得る場合」

授業者 西垣 伸洋 先生(南吉田小)
講師 大島 宏二 校長先生(子安小)

11月の検討会の内容

補集合に着目する価値は何か。発展的に考えていく子供の思考の流れを捉えた文脈をどう描くか。また、落ちや重なりなく調べるための視覚的な支援をどうするか。

本時の主張

落ちや重なりなく調べることを子供が追究していく中で、補集合に着目し発展的に考えていく子供の姿を目指す。

【会場】南区南吉田小学校

・地下鉄「阪東橋駅」徒歩3分

・京急「黄金町駅」徒歩10分



「学びの時」

横浜市算数教育研究会会長

柳澤 潤



今年度の市算研のテーマは、
Evolution - 進化×深化 - です。

毎月の市研では、一つ一つの事例と丁寧に向き合い、掘り下げ、価値つけていく積み重ねを大切にしてきました。

新学習指導要領の完全実施に向けて、いよいよ残り4か月。12月の一斉授業研究会では

「目の前の子供たちとどう向き合っていくか」を、改めて問い、学んでいきましょう。

7名の授業者と共に、参加した先生一人ひとりが自らを「進化」させ、研究を「深化」させることができるような一日になることを期待しています。